

## 教育委員会会議の概要（令和3年2月定例会）

- ◆ 日 時 令和3年2月5日（金）午前10時00分から午前11時07分まで
- ◆ 場 所 教育局 第1会議室
- ◆ 出 席 者

教 育 長	佐々木 洋	出席
委員・教育長職務代理者	吉田 利弘	出席
委 員	里村 正治	出席
委 員	阿子島 佳美	出席
委 員	梅田 真理	出席
委 員	川又 政征	出席
委 員	後藤 由起子	出席

### IV 説明に出席した職員

金子 雅	副教育長
本木 一昭	次長
今村 欣也	総務企画部長
谷田 至史	教育人事部長
寺田 潤	教育人事部参事
郷家 貴光	学校教育部長
鎌田 康彦	学校教育部参事
筒井 幸子	生涯学習部長
橋浦 亮一	総務課長
長島 栄一	文化財長
藤田 理恵子	総務係長

### V 傍聴者 3名

◆ 会議の概要

1 開 会

2 議事録署名委員の指名 梅 田 委 員

3 報 告 事 項

(1) (仮称) 仙台市教育構想 2021 (中間案) に関する市民意見募集 (パブリックコメント) の実施結果について

(総務課長 説明)

資料に基づき報告

里 村 委 員 資料1についてである。No.61に「学校を核とした協働を通じ」という記載に対する修正意見が出ているが、検討委員会の中では、「学校を核とした協働を通じ」という表現に賛同する意見も出ていたと認識している。資料1においても、両面の意見が出たということをしちんと記すべきではないか。

総 務 課 長 検討委員会の中において様々意見はあったものの、総体の意見としては、「学校を核とした地域づくり」という表現は、学校の教員が主体となって地域づくりに取り組むというようにも受け止められることから見直すべきである、という形でまとまったことから、このように記載しているものである。ご指摘を踏まえ、資料を修正したい。

里 村 委 員 資料1について、変更する余地があるのであれば、意見(概要)欄には、出された意見を平等に記載するべきである。

教 育 長 ご指摘を踏まえ、検討委員会での検討内容を書き加えるなど、丁寧に記載するよう修正をしていきたい。

里 村 委 員 もう一点、有識者からの意見をなぜ本日の資料に記載していないのか伺いたい。有識者の意見は教育委員会で報告すべきものである。

総 務 課 長 有識者からの意見は、あくまで検討委員会で検討する際に用いた資料である。  
なお、現在策定中の(仮称)仙台市教育構想2021本編の70、71ページに検討委員会における検討経過を示した上で、73、74ページに有識者からの主な意見を踏まえた変更点をお示ししているところであり、意見全体については、ホームページへのリンクを貼って閲覧いただけるようにしたいと考えている。

里 村 委 員 あれだけ多くの時間を割いて検討を重ねたのだから、きちんとその経過が明らかになるよう資料の作成と説明をお願いしたい。特に、有識者からの意見について、きちんとこの場で説明をいただきたい。

資料3(73、74ページ)に基づき説明

里 村 委 員 この(仮称)仙台市教育構想2021をつくっていく過程の中で、教育委員会がつくる教育大綱と、検討委員会で審議を行う教育振興基本計画の理念を共有することが重要であった。教育委員会としても、その理念の土台作りに貢献してきたつもりであるが、(仮称)仙台市教育構想2021(最終案)には、検討委員会の名簿が載っているが、教育委員の名簿が載っていないのはなぜか。

教 育 長 教育振興基本計画については、教育委員会の場において策定されることとされており、この構想に教育委員が関わっていることは当然の事実として認識されていると捉えていることから、取り立てて名簿を掲げていなかった。ご指摘を踏まえ、教育委員

も加えるよう修正したい。

里 村 委 員 ぜひ、昨年 10 月に退任された前教育委員の 2 名と、教育長のお名前も加えていた  
だきたい。

教 育 長 了解した。

吉 田 委 員 70、71 ページの策定経過に関する記載についてである。教育委員会では、仙台市の  
基本計画を踏まえて、（仮称）仙台市教育構想 2021 の検討を行うこととし、基本計  
画を所管する、まちづくり政策局との情報交換を行った。また、検討委員会の正副委  
員長と教育委員との意見交換会も行うなど、今までにない取り組みをしながら、最終  
案の内容を築き上げてきた。ぜひ、策定経過にこれらを加えていただけたらと思う。

総 務 課 長 ご指摘のあった二つの会議については、重要な経過であるので、加える形で修正す  
るよう検討したい。

里 村 委 員 まちづくりと教育が学びで循環することが、本市にとって大事な考え方である。吉  
田委員のご意見と同じく、まちづくり政策局との情報交換は、ぜひ 70・71 ページの  
策定経過に加えていただきたい。

また、有識者からの意見は、検討委員会の中で求められたものであり、検討委員会  
における意見と同種であるので、パブリックコメントとは区別して記載すべきである。

教 育 長 ご意見を踏まえ、修正する。

## （2）史跡仙台城跡整備基本計画（中間案）に関する市民意見募集（パブリックコメント）の実施 結果について

（文化財課長 説明）

### 資料に基づき報告

里 村 委 員 一つ目は、最終案をまとめるにあたって、コロナウイルスとの関連にも触れるべき  
ではないかということである。つまり、コロナで苦しんでいる状況下で、仙台城の整  
備は別に進めていくということではなく、きちんとコロナウイルスの影響を考慮し、  
対策を講じた上で進めていくということが伝わるようにしていただきたい。

併せて、資料 3、1 ページの「計画の目的」についてであるが、ここに（仮称）仙  
台市教育構想 2021 との関連を明記すべきである。（仮称）仙台市教育構想 2021 の最  
終案 59 ページにも、「豊かな歴史・文化を活用した学びの機会づくり」という重要  
なコンセプトが示されているのだから、史跡仙台城跡整備基本計画においても、（仮  
称）仙台市教育構想 2021 との関連について、触れておく必要があると考える。

文 化 財 課 長 ご指摘のあった 1 点目のコロナウイルスとの関連にかかる記載についてだが、資料  
3、84 ページの 7-7 や、92 ページの 7-10 に記載する内容において、十分な対策が必  
要になるかと思うので、加える形で修正したい。

生 涯 学 習 部 長 ご指摘のあった 2 点目、教育構想との関連にかかる記載について、資料 3、6 ペ  
ージの「関連計画との関係」において、仙台市基本計画や（仮称）仙台市教育構想 2021  
との関連を記載しているところであるが、（仮称）仙台市教育構想 2021 も非常に重  
要な上位計画にあたることから、ご指摘を踏まえ、1 ページの「計画の目的」にも加  
えるよう修正したい。

里 村 委 員 ウイルスの変異株も出てきて、子どもたちへの感染リスクも高まりつつあることや、  
子どもたちの心のケアも行っていく必要性も高まることが予想される中で、教育委員  
会としての取り組みも様々進めていくことになると思うので、その都度、教育委員会  
でのご報告をお願いしたい。

梅田委員 少し色のコントラストの関係などから見にくい図面等があるので、ぜひ見やすい資料となるよう配慮いただきたい。

教育長 見やすさに留意し、編集作業を進めてまいりたい。

阿子島委員 この計画の策定にあたり、パブリックコメントに加えて、市内の小中学生にもアンケートを取っていただいたようだが、その約半数が仙台市の歴史に興味がないという結果で、残念である。今後、子どもたちにも興味をもってもらえるよう、本市の歴史の魅力を積極的に発信していただきたい。整備計画は長きにわたるものであり、また、教育構想の基本方針Ⅴにおいても、「郷土を愛し絆を深める地域づくり」を掲げているのだから、ぜひ連携を取りながら、事業を展開していただくようお願いしたい。

文化財課長 約半数が歴史に興味がないという結果には、正直驚いている。

今後、仙台城跡の活用事業の中で、近隣学校の生徒をイベントへ招致する等、関心を高めてもらえるよう取り組みを進めてまいりたい。

吉田委員 パブリックコメントの結果から、関心の高さが伺える。思いを寄せる市民に対する丁寧な対応を続けていっていただきたい。

里村委員 概要版のコンセプトにおいて、「市民が誇りをもてる場所へ」という表現があるが、現在は、誇りを持ってない場所であるという意味にとられないだろうか。

文化財課長 決して、現在が誇りを持ってない場所であるという意味ではなく、より誇りを高められるよう整備をすすめるということである。

生涯学習部長 この表現については、検討委員会においても議論の的になったところである。

その結果、コンセプトは簡潔にした上で、誤解を招かないよう、「仙台城がより一層地域の誇りとなることを目指し」という説明書きを加えることにしたものである。

里村委員 読み手によっては、ネガティブにとらえる人もいるということを念頭に置いて、今後も検討を行っていただきたい。

阿子島委員 資料3の4ページ、(1)委員会の設置の中の委員会名簿について、社会学級研究会会長となっているが、前会長なので、修正をいただきたい。

文化財課長 了解した。

#### 4 閉 会